



～ 露地再北限「幻のアボカド」～
クリーミーで濃厚な味わい 西浦産アボカド

要 旨

露地栽培では国内の再北限とされる西浦地区において、希少な「幻のアボカド」が収穫されました。

この度、今年度の西浦産アボカドの生育状況を報告するため、生産者と仲買業者が市長を表敬訪問します。

概 要

1 日 時 令和5年12月12日(火) 11時00分から

2 場 所 沼津市役所4階 特別応接室

3 訪 問 者 生産者:原田 尚一 様

仲買業者:沼津中央青果株式会社 マーケティング戦略部 九島 守 様

4 その他

市では、農業の生産性向上に向けて、1次製品のブランド化や販路拡大など戦略的に取り組んでおり、積極的にPRしています。

「西浦産アボカド」について

品種：ベーコン種

耐寒性があり日本の露地でも栽培可能で、スーパー等でよく見かける「ハス種」に比べ、食味が良いのが特長。

寿太郎みかんの生みの親 山田寿太郎さんが栽培に挑戦したことが西浦産アボカドの始まり。原田さんは、おじい様から受け継いだアボカドを丹精込めて育て、「西浦産アボカド」の普及を目標に、日夜アボカド育成の研究に取り組んでおられます。

今年は「裏年」にあたり、収穫量が少ない分、大玉(約400g)であるとのこと。



お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 農林農地課
直通:055-934-4751

【西浦産アボカドに関するお問い合わせ先】

沼津中央青果株式会社
電話:055-915-2323



きらり沼津。次の100年へ